



鳩山町デマンドタクシーの愛称が「はとタク」に決定しました。

鳩山町デマンドタクシーの愛称が応募総数 23 作品の中から、高沢美智子さん(赤沼在住)考案の「はとタク」に決定しました。「はとタク」の愛称は、今後作成するデマンドタクシーのマグネットステッカーにも記載されます。

1月5日(水)に表彰式が行われ、考案者の高沢さんには、表彰状と副賞の記念品が授与されました。高沢さんは、「はとタクの名前は、愛称募集を知って直感で思いついたものだったので、まさか選ばれるとは思いませんでした。とても驚きました」と話していました。

これからも、「はとタク」の愛称とともに、皆さまに末永く愛され親しまれる、デマンドタクシーを目指します。



▲「はとタク」の愛称を考案した高沢美智子さん(後列)と、お子さんの春奈さん(前列右)、秋奈さん(前列左)



第6次鳩山町総合計画策定及び鳩山町魅力発信デジタルブック作成のための鳩山町の幸せな未来を考える第2回まちづくりワークショップ開催

12月19日(日)、町地域包括ケアセンターで、「鳩山町の幸せな未来を考える第2回まちづくりワークショップ」を開催しました。

まず第一部では、「鳩山町魅力発信デジタルブック」制作のために、参加者の皆さんと町の魅力を一緒に考えました。更に第二部では、「第6次鳩山町総合計画」の策定にあたり、総合計画審議会で協議した計画素案を説明し、自分たちが幸せな暮らしをするための重要事業を加えたり、修正するため、班ごとに話し合いました。

今後は、今回の第2回ワークショップでの意見やパブリックコメントでの意見を踏まえた修正案を、総合計画審議会で諮問後、総合計画策定本部会議で決定し、議案として、令和4年3月の町議会へ提出します。

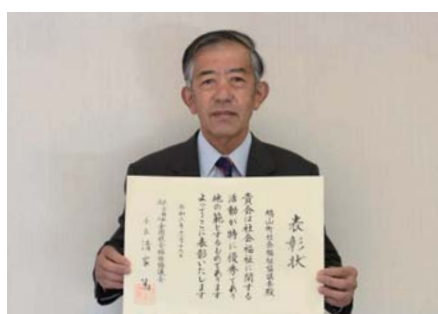


▲第一部では町魅力発信デジタルブック制作のために、鳩山町での幸せエピソードをシェアしました。

▲班ごとに、意見を出し合い、まとめたものを発表しました。

鳩山町社会福祉協議会が 全国社会福祉協議会会長表彰を受賞

鳩山町社会福祉協議会が「全国社会福祉協議会会長表彰」を受賞しました。今回受賞対象となった活動は、複合的な課題を解決するための、総合的な相談支援体制づくりであり、この活動が、実績が顕著であり、他の社会福祉協議会の範となる活動として認められ、今回の受賞となりました。



◀表彰状を手にする鳩山町社会福祉協議会 平井会長

